

【2015年6月 家族交流会（東京）のお知らせ】
～ 家族と性同一性障害当事者がわかり合うには ～
－ それぞれの視点から －

講師 ファシリテーター 西野明樹（臨床心理士・心理学博士）

帝京大学心理臨床センター 非常勤相談員・NPO法人 がんサポートコミュニティ サポートグループファシリテーター

性同一性障害や性別違和を有する当事者が「本当の自分」で生きようとする際、「家族（親）へのカミングアウト（告白）」は、特別な意味を持ちます。

また、カミングアウトされた「家族」も、多くはどう受け止めれば良いのか困惑し、様々な影響を受けるでしょう。

その結果はそれぞれのご家族によって異なりますが、歩み寄ろうとする当事者と家族のそれぞれの思いや課題には共通点もあります。

今回の家族交流会では、臨床心理士・心理学博士で、性同一性障害の当事者でもある西野氏（FTM当事者）が、自身の家族へのカミングアウトに苦戦した経験などもふまえ、当事者と家族に起こる様々な心の動きを紹介します。

当事者と家族がグループになって率直に話し合う場も設けたいと思います。

この機会に互いの思いを語り合い、どうしていけるかを考えましょう。

日時 **2015年6月27日（土）**
13:30～17:00（開場13:00）

会場 東京都内の公共会館の会議室
※ 参加申込いただけますと、詳しい場所をご連絡いたします。

参加費 一家族に付 500円

参加対象 お子さんが、性同一性障害の当事者やその疑いのある方、性別違和のある方、性別のことで悩んでいらっしゃる方とご両親や祖父母、兄弟姉妹などご家族の方。
当事者の方は、ご家族との同伴時のみ参加頂けます。
申し訳ございませんが、当事者のみのご参加はご遠慮頂いております。当事者の方は通常の交流会にご参加ください。
ご家族の方のみの参加は可能です。ぜひ、お越しください。
※ 取材や研究目的の方は、必ず事前にお問い合わせください。

参加申込 参加される方のお名前（通称可）と、参加人数をお書きになり、meeting-tokyo@gid.jp まで、お申し込みください。折り返し、開催場所と詳しい案内をお知らせ致します。
※ 携帯メールをご利用の方は、「gid.jp」からのメールを受取許可に設定してください。
※ Yahoo!やhotmailなどのフリーメールをご利用の方は、迷惑メールに仕分けされてしまうことがありますので、ご注意ください。